

# 低価格の経営改善型グループウェア NI Collabo 360 with Sales Force Assist

SANYO News Letter

NI Collabo 360とはメール、スケジュール、回覧板、掲示板といった基本機能はもちろん、社内外のWEBコンテンツを自由に表示できるポータルパーツ機能や、他社製品ではオプション扱いのワークフロー機能など全て標準装備したポータル型グループウェアです。社内の動きや社員の活動を可視化して経営効率を高める事が出来るのです。

弊社ではNI Collabo 360にSFAssistを連携させ日々の業務を効率化させ、新しい働き方をスタートさせています。  
(裏面にSFAssistの紹介と実際に使用している社員の声を載せているので、読んでみてください)

グループウェアの導入増加中

コロナきっかけのテレワークDX (デジタルによる変容) 推進  
法改正対応

## 価格・機能・拡張性などで競合優位性あり

### スケジュール

スケジュールを公開・共有するための機能です。自分自身だけでなく他ユーザーの登録・変更等が簡単に出来る。メンバーだけでなく設備や備品の情報も同時に予約出来たり、メール通知機能があたりなどシームレスなスケジュール管理を実現!!

回覧書類を保管する必要も、処分する必要もありません。

いつでもどこでも簡単に確認することができます。

ペーパーレス化



### 回覧板

回覧・告知を複数社員に共通の回覧することのできる機能  
紙の回覧と違うので、一斉に届きます  
＝滞りが無い+確認したかも分かるので  
確実に相手に伝える事ができます。  
重要度に応じたアイコン設定や閲覧制限も可能。複数にファイルを送信してもデータは1カ所なのでデータ容量も削減です。

### 電子稟議で便利な 高機能ワークフロー

使用中の計算ソフト (Excel) の稟議書がそのまま使える本格的ワークフローシステム。もとの運用イメージを変えずに素早くシステム化!!

\*他にも機能がたくさんあります 詳しくは弊社営業部まで\*

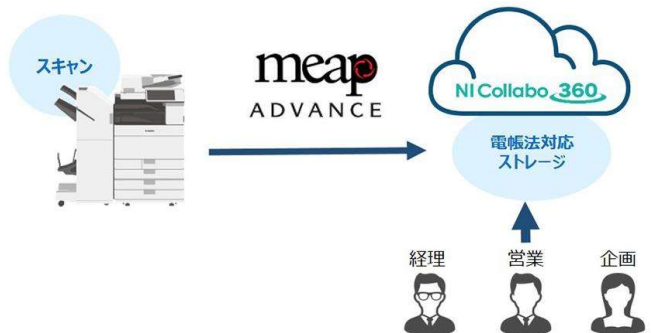
岡山本社 TEL086-273-6300  
FAX086-273-1811  
倉敷支店 TEL086-424-3400  
FAX086-424-3407

## 電子帳簿保存法に対応

特長

- ・複合機から直接スキャン  
→PC上での操作なし ダイレクトに保存
- ・簡単操作  
→最短2ステップで送信可能
- ・電帳法対応スキャン設定  
→条件を満たした設定をプリセット済
- ・OCRによる自動抽出  
→検索要件をOCR処理により自動入力

CANON複合機からNI Collabo 360へのシームレスな連携を実現したアプリケーション。スキャンした各種取引書類を電帳法に対応したストレージへダイレクトに保存



電子帳簿保存法を始め様々な機能と連携



## 主な機能と特徴

- ・ AI秘書を搭載した真のSFA
- ・ 営業スタイルに合わせた豊富な製品群
- ・ 経営支援システムの拡張性



スマホ画面

## 導入者の声

お客様の情報を一元管理するために以前Salesforceを導入し、営業部で使用していましたが、弊社には合いませんでした。そこでNIコンサルティングが出しているSFAを検討しました。

NIはSFAだけでなくグループウェアを搭載しており私自身が実施しなかった事に合致しワクワクしました。機能も十分にあり、今までは各部門で別々のツールを使っていたものが統一された事でデータ抽出が容易になりワークフローを使った申請関係も業務効率に繋がりが喜ばれています。

代表取締役社長 大江

## 利用者の声

NIを導入後は社員のスケジュールが簡単に可視化できるようになり、有効かつ効率的な活動が出来ているか簡単に把握出来るようになりました。社外からでもスマートフォンで社員のスケジュール確認が簡単にできるようになり、急な同行依頼や納品依頼をシームレスに行えるようになりユーザからの問い合わせにも迅速に回答できるようになりました。

また、各営業社員の商談の進行状況・面談履歴等も確認できるため、倉敷支店の社員への的確なアドバイスも行え、MapScorerで各営業社員の行動目標の比率も確認でき有効的な営業活動役に立っています。

本社営業部 安井

## 利用者の声

導入前は自社設計のFileMaker +FileMaker Serverにて、日報管理からの顧客管理システムを構築していました。クラウド対応や営業部門とは違うシステムを使っていたので情報共有等の問題は山積みでした。NIを使用してみると操作がシンプル、カスタマイズも簡単に変更できるので満足しています。導入後は、現場での状況確認、スマホでの入力/検索などが簡単に出来るようになりました。また営業部門とも共有になりましたので、会社全体活動の可視化に成功し便利になりました。

本社技術部 井上

## 利用者の声

- ・ 全社員のスケジュールが常に把握できる
- ・ お客様からの通報等で営業・技術等への連絡の際、対応したかどうかの確認も出来るようになった
- ・ 機械など設置しているものが素早く簡単に検索出来るようになったので、お客様への対応が早くなった
- ・ わかりやすい画面で操作が簡単
- ・ お客様情報・通報・施設予約など1つのシステムになった事が非常に便利

本社事務部

私はアメリカ国内で規制されていない銃の方がよほど暴力ではないかと思えます。同じ考えを持った人は少なくないはずですが、毎年多くの銃犯罪が発生し、小学校などに侵入しての乱射事件が後を絶ちません。2012年のオバマ大統領、2021年のバイデン大統領がこの事に演説をしましたが、10年経っても銃の自由は崩れていない事がより明確になっただけです。平手打ちで騒いでいるアメリカ国民に銃の暴力はどうか聞いてみたいですね。

さて話を戻しますが、ジョークとはいえ言葉の暴力であった。それに対して言葉による対話ではなく平手打ちという暴力に頼ってしまったのは、スミス氏の落ち度でしょう。自身の事ではなく愛する家族を傷つける言葉であったからこそ怒りが込み上げた平手打ち。理解は出来るが状況や立場を鑑みればもう少し違う対応が出来たのではないかと考えるばかりです。今回彼が支払った代償は大きく、様々に影響と波及をもたらしていると思います。

彼の主演する映画を多く鑑賞している私としては残念ですが、早く元気な姿をスクリーンで観たいですね。

ジョークでも漫才でも、人種や個人を差別したり卑下したりするのは好きになれませんし、そういった事をしてお金を稼ぐ時代ではないと思えます。言葉は態度や暴力以上に相手に対して影響を与えていると再認識し、しっかり選ぶべきだと感じました。

技術部 湯浅

編集者あとがき

言葉の力は人生を変える

子どもは親の背中を見て育つという言葉があります。2人の子どもを抱えている私としては良い父親であろうと試行錯誤をしています。今年6歳になる娘が私や妻の言動を真似ているのを見た時に嬉しくなると同時に「あーやってしまった」と感じる時もあります。ダメだよと諭すと同時に自戒の念に駆られています。

言葉は「心」に響くことで、その人を突き動かす事が出来るという事。それは「脳」に響いたと考えられているそうです。人は困難がくると「もうこれ以上は無理だ」「難しすぎる」「疲れた、もうやめよう」などマイナスの言葉を思い浮かべたり口に出したりしてしまいます。すると脳が反応して否定的な思考、感情、行動を生み出し、目の前のことが本当に不可能になってしまおうそうです。その逆もしかりだと判断できません。

言葉は情緒的な意味で人生を変えるのではなく、確実に脳へ影響を与えていること。そして目の前の結果を創り出すほどの影響力があると考える事が出来るのではないのでしょうか。

今年のアカデミー賞で俳優のウィル・スミス氏がプレゼンターでコメディアン・クリス・ロック氏を平手打ちする事件はまだ記憶に新しいと思います。スミス氏に同情の多かった日本に反して海外では暴力に対して厳しい批判が集まりました。そんな私も同情した1人なのですが、暴力に対してここまで批判が集まるとは想像していませんでした。